

# 施策評価表

評価対象年度	令和 元 年度
1次評価日（課長等）	2年 7月 27日
2次評価日（部長等）	2年 7月 27日

## 1 施策の概要

施策名	文化・芸術の振興	コード	6-2
この施策の主な内容	カノラホールの活用、蚕糸博物館の活用、美術考古館の活用、イルフ童画館の活用、文化芸術活動の促進と人材育成、文化財の保護・活用と歴史の伝承		
第5次総合計画におけるこの施策の目的	市民の文化芸術活動の活性化を図るために、文化芸術に触れる機会の充実に努め、主体的な活動発表の場を提供する。製糸業にかかわる近代化産業遺産群等や日本遺産に認定された遺跡等を活用し、関係する自治体、団体等と連携した取り組みにより地域の活性化を図る。		
担当部課	部 教育部	課等	生涯学習課
作成者	山田 勝由紀		

## ●施策の実施内容（D0）

### 2 施策指標の達成状況

\* 第5次総合計画における目標指標の達成状況(前期基本計画:元年度～5年度)

施策指標名	単位	29年度	30年度	元年度			2年度	5年度
		実績値	実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
① カノラホール	人	99,080	88,403	99,080	92410	93.3%	99,080	109,000
指標説明	各施設の3月31日時点における当該年度の入場者数							
② 蚕糸博物館	人	35,035	28,382	35,035	29,492	84.2%	35,035	50,000
指標説明	各施設の3月31日時点における当該年度の入場者数							
③ 美術考古館	人	11,283	11,709	12,000	11894	99.1%	12,000	12,000
指標説明	各施設の3月31日時点における当該年度の入場者数							
④ イルフ童画館	人	30,983	28,400	36,513	28102	77.0%	36,513	35,000
指標説明	各施設の3月31日時点における当該年度の入場者数							

### 3 施策全体にかかる合計コストの推移

\* 項目6より「直接事業費」「人件費」の合計を自動表示

単位：千円

	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
直接事業費	67,422	68,037	84,227	108,760
人件費	60,000	60,000	60,000	60,000
合計コスト	127,422	128,037	144,227	168,760

## ●施策の評価（CHECK）

### 4 施策の現状評価

\* 元年度に施策の目的がどこまで達成できたか、施策の進行状況に関する順調／不調の判断

- ・美術考古館は、各種企画展や体験学習会等の開催事業と、縄文文化の日本遺産認定を記念した事業とにより、来館者数が増加した。
- ・カノラホールは、開館30周年記念事業の開催や集客を見込める公演の開催が多かったことにより、入館者数は増となった。
- ・蚕糸博物館は、夏から秋に掛けて大口の団体利用が継続的にあり入館者数が増加した。
- ・イルフ童画館は、武井武雄が目指す「童画」を継承する作家を中心とした企画展などの開催のほか、新型コロナウイルス感染症の影響により入館者数は減となった。
- ・美術考古館では、日本遺産に認定された縄文の文化財を題材としたストーリーと、県宝に指定された縄文土器を活用した縄文文化の発信事業に取り組んだ。今後もさらなる活用に努めたい。
- ・旧林家住宅では、シルクフェアに合わせての無料公開や茶道協会による呈茶など、季節や行事に合わせた展示やイベントを行い、旧渡辺家住宅では、NPO法人郷土学習館運営委員会や旧渡辺家住宅保存協力会により、各種講座など学びの場の提供と、適切な住宅管理がされた。
- ・旧山一林組製糸事務所では、施設の老朽化により窓枠の修繕が必要となったため、繰越事業として令和2年度に窓木製建具等修繕工事を実施し適正な施設管理に努める。

\* 岡谷市の現状のうち、この施策にとって強み/弱みとなる要因

岡谷市の強み	文化施設がコンパクトな市街地に点在することにより、他施設との連携や回遊性が図られる。 蚕糸、童画、縄文など特色ある文化が継承されている。 国指定の史跡や出土品があるほか、製糸に関連する近代化産業遺産が点在することや、文化財を公開する美術考古館や蚕糸博物館がある。
岡谷市の弱み	人口規模に対し文化施設の維持管理への財政負担が大きい。 厳しい財政事情もあり旧林家住宅の大規模改修や、旧山一林組製糸事務所の一般公開に向けた整備が進んでいない。

**5 今後の外部環境の変化** \* 令和3年度以降に予測される社会・経済などの環境変化のうち、この施策に具体的に影響する要因

有利に働くもの	地域の特色を生かした文化振興が全国各地で進められている。 30年度に縄文の文化が日本遺産に認定されたほか、市内出土の縄文土器が県宝に指定された。 文化財をまちづくりに活かしつつ、地域社会総がかりで、その継承に取り組んでいくことが必要との国の考えが示されている。
不利に働くもの	公共施設総合管理計画により施設の維持管理・長寿命化が検討され、計画的な施設の改修が求められる。 高齢化や後継者不足により、専門知識や技術を持つ人材の確保が困難となっている。

**●改善の内容 (ACTION) / 次年度の計画 (PLAN)**

**6 令和3年度 施策を構成する事務事業の方向性**

- 基本的な考え方 \* 優先して実施する分野＝優先度がA・Bの事業：拡大する事業や新規事業の内容、優先的に実施する理由  
\* 見直しを行う分野＝優先度がC・Dの事業：見直しの内容、見直しや廃止をする理由

優先して実施する分野	市民一人ひとりの日々の暮らしを豊かにし、心の充足感、生きる力、他人に対する優しさなどをはぐくむことができるよう、文化や芸術に触れる機会の充実に努めるほか、個人や団体の主体的な文化芸術活動を発表できる場を提供し、文化や芸術への関心を高めることにより、市民の文化芸術活動の活性化を図る。 旧林家住宅は、経年劣化による損傷が進んでいるため、必要な修繕や改修を計画的に行っていく。
見直しを行う分野	

- 令和3年度の優先度 \* 方向性が「継続」の事業についてA～Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。 直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	成果指標			妥当性	方向性	優先度	
					指標名	単位	直接事業費				人件費
							29年度				29年度
							30年度				30年度
1	公共施設	なし	博物館管理運営事業	施設稼働率	%	100.0 100.0 100.0	36,201 36,413 39,302	20,000 20,000 20,000	高い	継続して実施	B：現状維持
2	一般	なし	企画展等開催事業	一日当りの入館者数	人	114 94 97 100	3,082 2,799 1,811 3,000	8,000 8,000 8,000 8,000	高い	継続して実施	B：現状維持
3	公共施設	なし	美術考古館管理事業	施設稼働率	%	100.0 100.0 100.0	8,772 8,120 7,210	9,600 9,600 9,600	高い	継続して実施	B：現状維持
4	一般	なし	美術考古館学習事業	ワークショップ等の参加者数	人	960 903 1,083 340	153 247 618 105	1,600 1,600 1,600 1,600	高い	継続して実施	B：現状維持
5	一般	なし	美術考古館展示事業	一日あたりの入館者数	人	38 39 40 36	148 969 290 305	2,400 2,400 2,400 2,400	高い	継続して実施	B：現状維持

●令和3年度の優先度 \*方向性が「継続」の事業についてA~Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。 直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	成果指標		直接事業費		人件費		妥当性	方向性	優先度
					指標名	単位	29年度	29年度	29年度				
							30年度	30年度	30年度				
							元年度	元年度	元年度				
		2年度(目標)	2年度(予算)	2年度(予算)									
6	一般	なし	美術考古館展示事業(企画展)	一日あたりの入館者数	人	38	860	2,400					
						39	1,357	2,400					
						40	1,406	2,400					
						36	1,330	2,400					
7	内部	あり	有形文化財の保護・保全事業	-	-	-	6,223	1,600					
						-	6,296	1,600					
						-	4,816	1,600					
						-	4,998	1,600					
8	内部	あり	遺跡緊急発掘事業	-	-	-	2,403	4,000					
						-	2,548	4,000					
						-	9,367	4,000					
						-	41,239	4,000					
9	公共施設	なし	旧林家住宅管理事業	施設稼働率	%	-	4,785	2,400					
						-	6,736	2,400					
						-	7,400	2,400					
						-	8,189	2,400					
10	公共施設	なし	旧渡辺家住宅管理事業	施設稼働率	%	-	630	2,000					
						-	668	2,000					
						-	680	2,000					
						-	689	2,000					
11	内部	なし	旧山一林組製糸事務所管理事業	-	-	-	1,764	2,000					
						-	1,757	2,000					
						-	10,837	2,000					
						-	1,872	2,000					
12	内部	なし	指定文化財管理事業	-	-	-	2,401	4,000					
						-	127	4,000					
						-	490	4,000					
						-	651	4,000					